

平成20年度 大阪府立大学

webMathematicaシンポジウム

理数系教育におけるICT技術の活用

平成19年度特色ある大学教育支援プログラム(特色GP)に採択された「大学初年次数学教育の再構築」の特徴の1つに、授業時間外の学習を支援する「webMathシステム」があります。ユニバーサル段階を迎えた今日の大学において、ICT技術の活用は教育の向上のために必須のものとなってきてきますが、コンテンツ作成の難しさなどから、中々普及しないのが現状です。

本シンポジウムでは、大学・高校の理系教員を対象に、数式処理ソフトMathematicaの実際の活用事例を紹介し、教育でのICT技術を活用していただけるきっかけになるようにと企画いたしました。実際には、(経済的にも技術的にも)敷居はそれほど高くないことを実感していただけたと思いますので、興味のある方は是非ご参加ください。

日時 : 平成20年8月25日(月) 13:00~16:30 (懇親会17:30終了予定)
場所 : 大阪府立大学 なかもずキャンパス
総合教育研究棟(B3棟) 1階 117教室
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

参加費 : 無料

対象 : 大学・高校の理系教員

定員 : 100名(先着順)

申込方法 : 下記URLの申込フォームを使用し、お申込みください。

<http://bg.las.osakafu-u.ac.jp/gp-2008/appform.html>

※お申込の際の個人情報は、応募後の事務連絡のみに使用いたします。利用目的外の使用は一切いたしません。

【プログラム】

- 13:00~13:50 「学習支援e-ラーニングwebMathシステム」
大阪府立大学 総合教育研究機構 高橋 哲也氏
川添 充氏
- 14:00~14:50 「『学び』を誘発するICTの利用法を考える」
甲南高等学校・中学校数学科・情報科 吉田 賢史氏
- 15:00~15:50 「Mathematica Playerの活用ー応用代数学講義編ー」
神戸大学大学院 長坂 耕作氏
- 16:00~16:30 「MathematicaPlayer(Pro)の紹介」
日本電子計算株式会社
- 16:30~17:30 懇親会(意見交換会)

※参加者へはMathematica6のトライアル版(3ヶ月利用可能。保存機能付)をプレゼントいたします!

主催: 公立大学法人 大阪府立大学
総合教育研究機構
共催: 日本電子計算株式会社
協力: Wolfram Research Asia Ltd.

【連絡先】 大阪府立大学総合教育研究機構 特色GP推進室
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1 TEL/FAX:072-254-9614(直通)
Mail: mathgp@las.osakafu-u.ac.jp